

# General Specifications

EJX110L, EJX310L, EJX430L  
差圧・圧力伝送器

DP<sup>harp</sup> EJX™

GS 01C28B01-01JA

[スタイル：S2]

## ■ 概要

EJX110L 差圧伝送器は、流量、液位、圧力の測定に、EJX310L 絶対圧力伝送器・EJX430L 圧力伝送器は、気体、液体、蒸気の絶対圧力・ゲージ圧力の測定に使用され、測定差圧・圧力に対応した値を無線信号に変換して伝送します。差圧・圧力信号の他、設定パラメータの送受信も無線通信で行うことができます。電池駆動の場合には、信号線のみならず電源配線も不要になり、大幅な設置コスト削減が期待できます。通信仕様は ISA100.11a に適合しています。

## ■ 特長

### ● ライセンスフリー帯域無線信号

無線周波数帯域は ISM 帯域 (2.4 GHz) を使用しているためライセンスが不要です。

### ● 長電池寿命

大容量リチウム電池の採用と低消費電力設計により、長電池寿命を実現しました。

### ● 高セキュリティな無線設定

赤外線通信を使用したセキュリティの高いネットワークおよびパラメータの設定がおこなえます。

### ● 最速 0.5 秒の無線通信周期

0.5 秒～1 時間の範囲から選択可能です。

## ■ 標準仕様

### □ 無線仕様：

通信プロトコル：

ISA100.11a (IEEE802.15.4)

通信レート：

250 kbps

無線周波数：

2400 - 2483.5 MHz

無線セキュリティ：

AES 128 bit 暗号化

無線出力電力：

最大 11.6 dBm

アンテナ：

+2 dBi 無指向性アンテナ

別売のアンテナ延長ケーブルを取付けることができます

□ 電源仕様：

電池駆動：

定格電圧：7.2 V

定格容量：19 Ah

外部電源駆動：

定格電圧：10.5 ～ 30 V DC

定格電流：36 mA

□ 測定範囲：

[EJX110L]

接液部材質コード S の場合：

カプセル	測定スパン	測定範囲
F	0.1 ～ 5 kPa	－ 5 ～ 5 kPa
M	0.5 ～ 100 kPa	－ 100 ～ 100 kPa
H	2.5 ～ 500 kPa	－ 500 ～ 500 kPa
V	0.07 ～ 14 MPa	－ 0.5 ～ 14 MPa



接液部材質コード H, M, T, A, B の場合：

カプセル	測定スパン	測定範囲
L	0.1 ~ 10 kPa	- 10 ~ 10 kPa
M	0.5 ~ 100 kPa	- 100 ~ 100 kPa
H	2.5 ~ 500 kPa	- 500 ~ 500 kPa
V	0.07 ~ 14 MPa	0 ~ 14 MPa

[EJX310L]

カプセル	測定スパン	測定範囲*	許容過大圧
L	0.5 ~ 10 kPa	0 ~ 10 kPa abs	500 kPa abs
M	1.3 ~ 130 kPa	0 ~ 130 kPa abs	500 kPa abs
A	0.0175 ~ 3.5 MPa	0 ~ 3.5 MPa abs	16 MPa abs
B	0.08 ~ 16 MPa	0 ~ 16 MPa abs	25 MPa abs

\* レンジ設定可能範囲

[EJX430L]

カプセル	測定スパン	測定範囲*	許容過大圧
H	2.5 ~ 500 kPa	- 100 ~ 500 kPa	16 MPa
A	0.0175 ~ 3.5 MPa	- 0.1 ~ 3.5 MPa	16 MPa
B	0.08 ~ 16 MPa	- 0.1 ~ 16 MPa	25 MPa (24 MPa)

\* レンジ設定可能範囲

( ) 内は接液部材質コード H, M, T, A, B の場合

□ 性能仕様：

精度：

- EJX110L：± 0.075% ( $\chi \geq \text{Pref}$  の時)  
詳細は図 1-1 および表 1-1, 1-2 参照
- EJX310L：± 0.1% (M, A, B レンジ,  $\chi \geq \text{Pref}$  の時)  
詳細は図 1-2 および表 4 参照
- EJX430L：± 0.075% ( $\chi \geq \text{Pref}$  の時)  
詳細は図 1-3 および表 6-1, 6-2 参照

周囲温度の影響：

- EJX110L：表 1-1, 1-2 参照
- EJX310L：表 4 参照
- EJX430L：表 6-1, 6-2 参照

静圧変動の影響：

- EJX110L：表 1-1, 1-2 参照
- EJX310L：表 4 参照
- EJX430L：表 6-1, 6-2 参照

過大圧の影響（ゼロ点, EJX110L）：

- ± 0.02% [ ± 16 MPa 印加時 ]  
(最大スパン, カプセル M, H, V, 接液部材質コード S の場合)

総合精度：(連続動作 \* 時参考値)

- ± 0.12% (最大スパン)
- ± 0.25% (最大スパンの 1/5)
- (カプセル M...接液部材質コード S の場合)

実使用環境下における外乱要因を考慮した統計的総合的な性能の参考指標。

下記 E1, E2, E3, E4 をベースとする。

- E1：精度
- E2：周囲温度の影響（総合シフト）(30℃変化)
- E3：静圧変動の影響（総合シフト）(7 MPa 変化)
- E4：過大圧の影響（16 MPa）

\* スリープすることなく、連続してプロセスデータを測定する動作

長期安定性（ゼロ点）\*：

- EJX110L：± 0.1% / 1 年  
( $\chi \geq 4\text{Pref}$ , カプセル M, H, V...接液部材質コード S の場合)
- EJX430L：± 0.1% / 1 年  
( $\chi \geq 4\text{Pref}$ , 接液部材質コード S の場合)
- \* 基準動作条件 (23 ± 2℃, 大気圧下) での変動量

電池特性：

- 以下の条件において一般的に 10 年間（更新周期 60 秒）あるいは 4 年間（更新周期 10 秒）動作 \*
- デバイス割付け：IO モード
- 周囲温度：23 ± 2℃
- 内蔵指示計表示：OFF
- \* 電池寿命は振動などの環境条件により変わります。

応答時間（差圧出力）：

接液部材質コード	応答時間
S (カプセルコード F 以外)	約 150 ms*
H, M, T, A, B, S (カプセルコード F)	約 210 ms*

\* 連続動作時（むだ時間約 100 ms を含む）

更新周期：

- 連続動作時：100 ms
- 間歇動作時：0.5 ~ 3600 s の範囲で設定 \*
- \* 更新周期が 0.5s に設定されたとき伝送器は連続動作となります。

振動の影響：

- 最大スパンの ± 0.1%
- (IEC 60770-1：10 ~ 60 Hz；0.21 mm 変位振幅, 60 ~ 2000 Hz；3 g)

姿勢誤差：

- EJX110L, EJX430L：400 Pa/90°  
ダイアフラムと平行方向の変位に対しては影響なし。
- EJX310L：500 Pa/90°

**静圧信号 (EJX110L) :**

静圧測定範囲 :

測定対象として、高圧側または低圧側のいずれかを選択可能です。

	設定可能スパン	レンジ設定可能範囲
ゲージ圧	0.5 ~ 16 MPa	- 0.1 ~ 16 MPa
絶対圧	0.5 ~ 16 MPa	0 ~ 16 MPa abs

ゲージ圧信号精度 \* : (設定スパンに対してのパーセント)

大気圧変動 ± 30 hPa 以内において  
 ± 0.5% (静圧測定スパン 1 MPa 以上の場合)  
 ± 0.5 × (1 MPa / スパン) % (1 MPa 以下の場合)

絶対圧信号精度 \* : (設定スパンに対してのパーセント)

± 0.2% (静圧測定スパン 1 MPa 以上の場合)  
 ± 0.2 × (1 MPa / スパン) % (1 MPa 以下の場合)

\* 基準動作条件 (23 ± 2°C) での変動量

**機能仕様**

**出力信号 :**

ISA100.11a (IEEE802.15.4)

**出力モード (EJX110L) :**

比例 / 開平選択

**周囲温度 :**

- 40 ~ 85°C  
 - 30 ~ 80°C (内蔵指示計可視範囲)  
 本質安全防爆は「付加仕様」参照

**接液温度 :**

- 40 ~ 120°C \* (一般形)  
 本質安全防爆は「付加仕様」参照  
 \* EJX310L L カプセルの場合は 100°C

**周囲湿度 :**

0 ~ 100% RH

**使用圧力 :**

EJX110L : 2.7 kPa abs 以上  
 最大使用圧力 : 16 MPa  
 大気圧以下の場合は図 2-1 参照  
 EJX310L : 13 Pa abs ~ 測定範囲の上限値  
 大気圧以下の場合は図 2-2 参照  
 EJX430L : 2.7 kPa abs ~ 測定範囲の上限値  
 大気圧以下の場合は図 2-1 参照

**外部ゼロ調整機構 :**

連続可変。ゼロ調整軸を回す速さに応じてゼロ点の遷移量に変化する。分解能 : スパンの 0.01%

**ゼロ点遷移可能範囲 :**

負方向遷移量, 正方向遷移量とも, 測定レンジの下限值および上限値が各カプセルの測定範囲を越えない範囲で設定可能。

**内蔵指示計 :**

LCD デジタル指示計  
 表示 ; プロセス値 (5 桁), 単位 (6 桁), プロセス値種類 (差圧, 静圧, 温度), バーグラフ, 異常時アラームメッセージ  
 表示モード ; 比例, 開平選択 (差圧のみ)  
 プロセス値交互表示 ; 差圧静圧交互表示を含む, 最大 3 つのプロセス値を (差圧, 静圧, 温度) から選択し交互表示可能。

**診断機能 :**

カプセル異常, アンプ異常, プロセス異常 (機器仕様範囲オーバー), 設定値異常, バッテリー残量, 無線通信異常。

**ソフトウェアダウンロード機能 :**

ISA100.11a 無線通信を介して, 無線フィールド機器内部のソフトウェアを更新することが可能です。

**バッテリーパック :**

塩化チオニルリチウム電池 2 個使用  
 バッテリーケース付属 (電池は別売り)

**保護等級 :**

IP66/IP67, Type 4X

**防爆構造 :**

TIIS 本質安全防爆形  
 適合規格 : 労働安全衛生法  
 電気機械器具防爆構造規格  
 (昭和 44 年 労働省告示第 16 号)  
 付加仕様コード /JS47\*1  
 防爆等級 : Ex ia IIC T4 X  
 合格番号 : TC21288  
 付加仕様コード /JS57\*2  
 防爆等級 : Ex ia IIC T4 Ga  
 合格番号 : TC22247X  
 \*1 出力信号コード -L かつ電源接続口コード J 指定時のみに適用します。  
 \*2 出力信号コード -1 かつ電源接続口コード J 指定時のみに適用します。

**EMC 適合規格 :**

EN61326-1 Class A, Table 2 (産業用途), EN61326-2-3

**一般安全適合規格 :**

EN61010-1, EN61010-2-030  
 ・ 設置カテゴリ (過電圧カテゴリ) : I  
 (予想される過渡過電圧 330 V)  
 ・ 汚染度 : 2  
 ・ Indoor/Outdoor use

**工事設計認証 (電波法) :**

証明規則第 2 条第 1 項第 19 号  
 認可番号 : 007WWCUL0480 (出力信号コード : -L)  
 007-AF0038 (出力信号コード : -1)

□ 形状・材質

プロセス接続口：

「形名およびコード一覧」参照

接液材質：

カプセル，カバーフランジ，プロセスコネクタ，ベントプラグ…「形名およびコード一覧」参照  
カプセルガスカート…接液部材質コード S の場合はテフロンコーティング SUS316L，接液部材質コード H, M, T, A, B の場合は PTFE（テフロン）  
プロセスコネクタガスカート…PTFE（テフロン）

締付ボルトナット材質：

「形名およびコード一覧」参照

伝送部ケース：

アルミニウム合金鋳物

塗装：

ウレタン硬化タイプポリエステル樹脂紛体塗装  
ミントグリーン（マンセル 5.6BG 3.3/2.9 相当）  
付加仕様コード /P□, /X2 の場合はエポキシおよびポリウレタン樹脂溶剤塗装

タグプレート：

SUS304 ステンレス鋼，吊下げ

取付：

2B パイプ取付

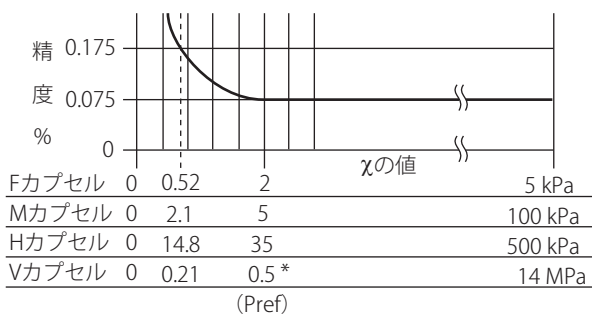
質量：

4.9 kg\*  
（接液材質コード S，バッテリーパック，取付ブラケット，およびプロセスコネクタなしの場合，測定スパンコード F を除く）

5.8 kg\*  
（接液材質コード S 以外，測定スパンコード F，バッテリーパック，取付ブラケット，およびプロセスコネクタなしの場合）

\* 外部電源駆動の場合は，0.3 kg 加算されます。

[EJX110L]

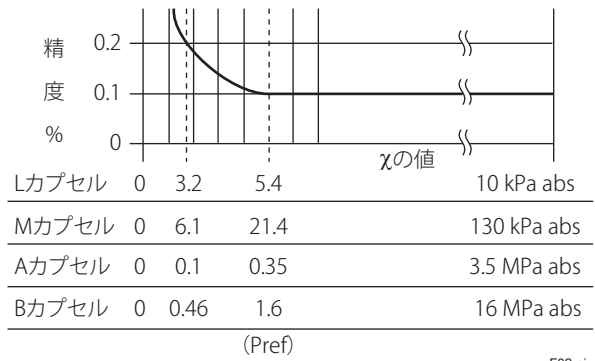


\*LRVやURVが0未満のときは2 MPa。

F01.ai

図 1-1 精度（接液部材質コード S，連続動作モードの場合）

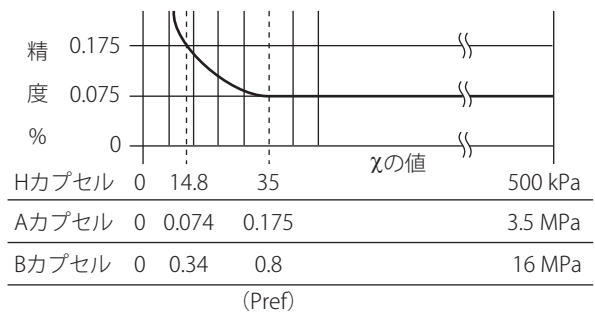
[EJX310L]



F02.ai

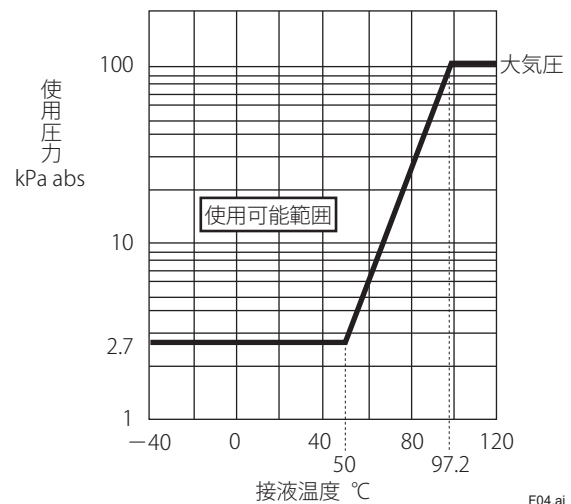
図 1-2 精度（カプセルコード M, A, B の場合）

[EJX430L]



F03.ai

図 1-3 精度（接液部材質コード S の場合）



F04.ai

図 2-1 使用圧力と接液温度

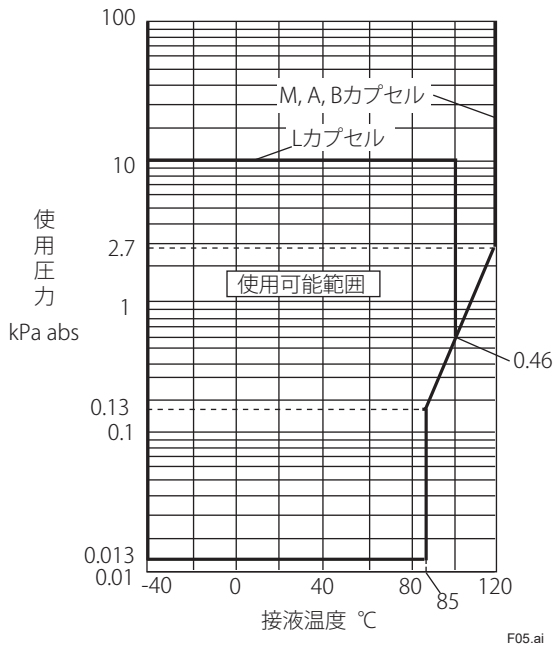


図 2-2 使用圧力と接液温度 (EJJ310L)

[EJJ110L]

表 1-1 精度, 周囲温度の影響, 静圧変動の影響 (χ に対するパーセント, 比例出力, 連続動作時)  
[接液部材質コード S の場合]

カプセル	F	M	H	V
精度*1	±0.075 % χ ≥ Prefの時 ±(0.04+0.035 × $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時	±0.075 % χ ≥ Prefの時 ±(0.002+0.073 × $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時		±0.075 % χ ≥ Prefの時 ±(0.045+0.03 × $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時 ±(0.04+0.035 × $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時*4
周囲温度の影響	ゼロシフト	±(0.03+0.8 × $\frac{Pref}{\chi}$ )%/50℃変化		
	総合シフト	±(0.21+0.8 × $\frac{Pref}{\chi}$ )%/50℃変化		
静圧変動の影響*2	ゼロシフト	±(0.02+0.375 × $\frac{Pref}{\chi}$ × $\frac{P}{10}$ )%		
	総合シフト*3	±(0.05+(0.12+0.375 × $\frac{Pref}{\chi}$ ) × $\frac{P}{10}$ )%		

注: χ はレンジの下限値 (LRV) と上限値 (HRV) の絶対値およびスパンの値の中の最大値。  
スパンに対するパーセント = (χ に対するパーセント) × (χ / スパン)  
開平出力時の精度は表 3 による。

- \*1: F はダンピングをかけた状態。
- \*2: P: 静圧 (単位 MPa)
- \*3: 測定スパン 4.9 kPa 以下については推定値。
- \*4: レンジ最小値 (LRV) かレンジ最大値 (URV) が 0 未満のときの精度。

表 1-2 精度，周囲温度の影響 (χ に対するパーセント，比例出力，連続動作時)

[接部材質コード M, H, T, A, B の場合]

カプセル		L	M	H	V
精度*1		±0.25 % χ ≥ Prefの時 ±(0.17+0.08× $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時	±0.2 % χ ≥ Prefの時 ±(0.14+0.06× $\frac{Pref}{\chi}$ )% χ < Prefの時	±0.15% ±(0.1+0.05× $\frac{Pref}{\chi}$ )%	χ ≥ Prefの時 χ < Prefの時
周囲温度の影響	ゼロシフト	±1.6%/50℃変化 χ ≥ 5 kPaの時 ±(0.4+1.2× $\frac{5}{\chi}$ )% /50℃変化 χ < 5 kPaの時	±(0.03+0.6× $\frac{2Pref}{\chi}$ )% /50℃変化	±(0.2+0.3× $\frac{Pref}{\chi}$ )% /50℃変化	±(0.2+0.3× $\frac{2Pref}{\chi}$ )% /50℃変化
	総合シフト	±2.0%/50℃変化 χ ≥ 5 kPaの時 ±(0.5+1.5× $\frac{5}{\chi}$ )% /50℃変化 χ < 5 kPaの時	±1.0%/50℃変化 χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.4+0.6× $\frac{2Pref}{\chi}$ )% /50℃変化 χ < 2 Prefの時	±0.65%/50℃変化 χ ≥ Pref kPaの時 ±(0.3+0.35× $\frac{Pref}{\chi}$ )% /50℃変化 χ < Prefの時	±0.65%/50℃変化 χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.3+0.35× $\frac{2Pref}{\chi}$ )% /50℃変化 χ < 2 Prefの時
静圧変動の影響 *2	ゼロシフト	±(0.23+0.29× $\frac{20}{\chi}$ × $\frac{P}{10}$ )%	±(0.06+0.4× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.06+0.4× $\frac{P}{10}$ × $\frac{20}{\chi}$ )% χ < 2 Prefの時	±(0.03+0.2× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ Prefの時 ±(0.03+0.2× $\frac{P}{10}$ × $\frac{200}{\chi}$ )% χ < Prefの時	±(0.03+0.2× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.03+0.2× $\frac{P}{10}$ × $\frac{2.8}{\chi}$ )% χ < 2 Pref MPaの時
	総合シフト *3	±(0.43+0.52× $\frac{20}{\chi}$ × $\frac{P}{10}$ )%	±(0.2+0.64× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.2+0.64× $\frac{P}{10}$ × $\frac{20}{\chi}$ )% χ < 2 Prefの時	±(0.1+0.3× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.2+0.64× $\frac{P}{10}$ × $\frac{200}{\chi}$ )% χ < 2 Prefの時	±(0.1+0.3× $\frac{P}{10}$ )% χ ≥ 2 Prefの時 ±(0.1+0.3× $\frac{P}{10}$ × $\frac{2.8}{\chi}$ )% χ < 2 Prefの時

F07.ai

注：χ はレンジの下限値 (LRV) と上限値 (URV) の絶対値およびスパンの値の中の最大値。

スパンに対するパーセント = (χ に対するパーセント) × (χ / スパン)

\*1：L はダンピングをかけた状態。

\*2：P：静圧 (単位 MPa)

\*3：測定スパン 4.9 kPa 以下については推定値。

表 2 Pref の値

カプセル		F	L	M	H	V
Pref	接液材質コード S	2 kPa	—	5 kPa	35 kPa	500 kPa*
	接液材質コード H, M, T, A, B	—	3 kPa	10 kPa	100 kPa	1.4 MPa

\* レンジ最小値 (LRV) やレンジ最大値 (URV) が 0 未満のときは 2 MPa

表 3 開平出力時の精度

開平出力	精度
50%以上	比例出力の精度と同じ
50%～ドロップアウト点	(比例出力の精度) × $\frac{50}{\text{開平出力}[\%]}$

[EJX310L]

表 4 精度，周囲温度の影響（ $\chi$  に対するパーセント，連続動作時）\*1

カプセル		L	M	A, B
精度*2*3*4		$\pm 0.15\%$ $\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\pm(0.075 + 0.075 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%$ $\chi < \text{Pref}$ の時	$\pm 0.1\%$ $\pm(0.06 + 0.04 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%$	$\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\chi < \text{Pref}$ の時
周囲温度の影響	ゼロシフト	$\pm(0.08 + 1.15 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm(0.06 + 0.38 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm(0.06 + 0.25 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化
	総合シフト	$\pm(0.28 + 1.15 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm(0.16 + 0.38 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm(0.16 + 0.25 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%/50^\circ\text{C}$ 変化

F08.ai

\*1:  $\chi$  はレンジの下限値 (LRV) と上限値 (URV) の絶対値およびスパンの値の中の最大値。

スパンに対するパーセント = ( $\chi$  に対するパーセント)  $\times$  ( $\chi$ /スパン)

\*2: 精度保証範囲は 130 Pa abs 以上

\*3: 出荷時レンジ校正時の最小入力圧

M, A, B カプセル: 2.7 kPa abs

L カプセル, 付加コード S1 付の M, A カプセル: 130 Pa abs

客先指定レンジによる校正点が上記の値を下回る場合, 上記の入力圧での確認となります。すべての校正点が上記を下回る場合は最も大きい校正点 (URV) 1 点のみでの確認となります。

M カプセルでレンジ上限値 (URV) が 3.4 kPa abs 以下の場合は付加仕様 /S1 の選択を推奨します。

\*4: 測定スパン  $\leq$  1 kPa abs の場合は伝送部時定数 4 秒。

表 5 Pref の値

カプセル	L	M	A	B
Pref	5.4 kPa abs	21.4 kPa abs	0.35 MPa abs	1.6 MPa abs

[EJX430L]

表 6-1 精度, 周囲温度の影響 ( $\chi$  に対するパーセント, 連続動作時)  
[接液部材質コード S の場合]

カプセル		H, A, B
精度		$\pm 0.075\%$ $\chi \geq \text{Pref}$ の時
		$\pm (0.002 + 0.073 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%$ $\chi < \text{Pref}$ の時
周囲温度の影響	ゼロシフト	$\pm (0.06 + 0.18 \times \frac{2\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化
	総合シフト	$\pm (0.14 + 0.18 \times \frac{2\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化

F09.ai

注:  $\chi$  はレンジの下限値 (LRV) と上限値 (HRV) の絶対値およびスパンの値の中の最大値。  
スパンに対するパーセント = ( $\chi$  に対するパーセント)  $\times$  ( $\chi$  / スパン)

表 6-2 精度, 周囲温度の影響 ( $\chi$  に対するパーセント, 連続動作時)  
[接液部材質コード M, H, T, A, B の場合]

カプセル		H	A	B
精度*2*3*4		$\pm 0.15\%$ $\chi \geq \text{Pref}$ の時	$\pm 0.15\%$ $\pm (0.11 + 0.04 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%$	$\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\chi < \text{Pref}$ の時
		$\pm (0.1 + 0.05 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\%$ $\chi < \text{Pref}$ の時		
周囲温度の影響	ゼロシフト	$\pm (0.2 + 0.3 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm (0.2 + 0.2 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化	$\pm (0.2 + 0.2 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化
	総合シフト	$\pm 0.65\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\pm (0.3 + 0.35 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi < \text{Pref}$ の時	$\pm 0.6\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\pm (0.25 + 0.35 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi < \text{Pref}$ の時	$\pm 0.6\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi \geq \text{Pref}$ の時 $\pm (0.25 + 0.35 \times \frac{\text{Pref}}{\chi})\% / 50^\circ\text{C}$ 変化 $\chi < \text{Pref}$ の時

F10.ai

注:  $\chi$  はレンジの下限値 (LRV) と上限値 (URV) の絶対値およびスパンの値の中の最大値。  
スパンに対するパーセント = ( $\chi$  に対するパーセント)  $\times$  ( $\chi$  / スパン)

表 7 Pref の値

カプセル		H	A	B
Pref	接液材質コード S	35 kPa	0.175 MPa	0.8 MPa
	接液材質コード H, M, T, A, B	100 kPa	0.3 MPa	1.4 MPa



■ 形名およびコード一覧

[EJX110L]

形名	基本仕様コード	仕様
EJX110L	.....	差圧伝送器
出力信号	-1 .....	無線通信形 (ISA100.11a) , コード -L の後継
測定スパン (カプセル)	F..... L..... M..... H..... V.....	0.1 ~ 5 kPa (接液部材質コード S) 0.1 ~ 10 kPa (接液部材質コード H, M, T, A, B) 0.5 ~ 100 kPa 2.5 ~ 500 kPa 0.07 ~ 14 MPa*2
接液部材質 *1	□.....	下記 接液部材質表 参照
プロセス接続口 ※	0..... 1..... 2..... 3..... 4..... 5.....	プロセスコネクタなし (カバーフランジは Rc1/4 めねじ) Rc1/4 めねじのプロセスコネクタ付 Rc1/2 めねじのプロセスコネクタ付 1/4NPT めねじのプロセスコネクタ付 1/2NPT めねじのプロセスコネクタ付 プロセスコネクタなし (カバーフランジは 1/4NPT めねじ)
ボルト・ナット材質	J..... G..... C.....	SNB7 SUS316L SUH660
伝送部取付方向 ※	-2..... -3..... -6..... -7..... -8..... -9.....	垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ下部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ下部取付形 水平配管接続形, 右高圧 水平配管接続形, 左高圧
アンプケース	8..... 9.....	端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, 着脱式アンテナ (2 dBi) *3 端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, アンテナなし (N 型コネクタ) *3*4
電源接続口	J..... 0..... 2..... 5..... 7..... A..... C.....	接続口なし, 電池駆動 (バッテリーケース付, 電池別売) G1/2 めねじ, 接続口 1 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動
内蔵指示計	D.....	デジタル指示計
取付ブラケット	※ B..... D..... K..... N.....	SUS304 2B パイプ取付用 (フラット形) …水平配管接続形用 SUS304 または SCS13A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 SUS316 または SCS14A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 なし
付加仕様コード	/ □	付加仕様

※印は標準仕様の中でも、代表的な仕様を示します。

〈例〉 EJX110L-LM □ 0J-28JDD/ □

\*1: △ 接液部材質は、使用するプロセスの特性を十分考慮して選定ください。間違った材質選定によって、漏洩したプロセス流体が人体や設備に甚大な影響を与えたり、破損したダイアフラム破片や封入液がプロセス流体に混入する可能性があります。特に塩酸、硫化水素、次亜塩素酸ナトリウム、150℃以上の高温水蒸気など腐食性の強い流体については十分ご注意ください。製品の接液部構造について、少しでもご不明な点は必ずお問い合わせください。

\*2: 接液部材質コード H, M, T, A, B の場合、測定範囲は 0 ~ 14 MPa。

\*3: アンテナ延長ケーブルを取り付けることができます。アクセサリとして別途手配してください。

\*4: アンテナはアクセサリとして別途手配してください。

接液部材質 コード	カバーフランジおよび プロセスコネクタ	カプセル	カプセルガスケット	ベント・ ドレンプラグ
<b>S</b>	SCS14A*1	ハステロイ C-276*2 (接液ダイアフラム) SUSF316L*5, SUS316L*5 (その他)	テフロンコーティング SUS316L	SUS316*4
<b>H</b>	SCS14A*1	ハステロイ C-276*2	PTFE(テフロン)	SUS316*4
<b>M</b>	SCS14A*1	モネル	PTFE(テフロン)	SUS316*4
<b>T</b>	SCS14A*1	タンタル	PTFE(テフロン)	SUS316*4
<b>A</b>	ハステロイ C-276*2	ハステロイ C-276*2	PTFE(テフロン)	ハステロイ C-276*2
<b>B</b>	モネル*3	モネル	PTFE(テフロン)	モネル

\*1：SUS316 相当鋳造品。

\*2：ハステロイ C-276 または ASTM N10276 (ハステロイ C-276 相当品)。

\*3：モネル相当鋳造品。

\*4：SUS316 または ASTM grade 316。

\*5：SUSF316L または ASTM grade F316L。SUS316L または ASTM grade 316L。

[EJX310L]

形名	基本仕様コード	仕様
EJX310L	.....	絶対圧力伝送器
出力信号	-1 .....	無線通信形 (ISA100.11a) , コード -L の後継
測定スパン (カプセル)	L..... M..... A..... B.....	0.5 ~ 10 kPa 1.3 ~ 130 kPa 0.0175 ~ 3.5 MPa 0.08 ~ 16 MPa
接液部材質 *1	S.....	下記 接液部材質表 参照
プロセス接続口 ※	0..... 1..... 2..... 3..... 4..... 5.....	プロセスコネクタなし (カバーフランジは Rc1/4 めねじ) Rc1/4 めねじのプロセスコネクタ付 Rc1/2 めねじのプロセスコネクタ付 1/4NPT めねじのプロセスコネクタ付 1/2NPT めねじのプロセスコネクタ付 プロセスコネクタなし (カバーフランジは 1/4NPT めねじ)
ボルト・ナット材質	J..... G..... C.....	SNB7 SUS316L SUH660
伝送部取付方向 ※	-2..... -3..... -6..... -7..... -8..... -9.....	垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ下部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ下部取付形 水平配管接続形, 右高圧 水平配管接続形, 左高圧
アンプケース	8..... 9.....	端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, 着脱式アンテナ (2 dBi) *2 端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, アンテナなし (N 型コネクタ) *2*3
電源接続口	J..... 0..... 2..... 5..... 7..... A..... C.....	接続口なし, 電池駆動 (バッテリーケース付, 電池別売) G1/2 めねじ, 接続口 1 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動
内蔵指示計	D.....	デジタル指示計
取付ブラケット	B..... D..... K..... N.....	SUS304 2B パイプ取付用 (フラット形) …水平配管接続形用 SUS304 または SCS13A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 SUS316 または SCS14A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 なし
付加仕様コード	/ □	付加仕様

※印は標準仕様の中でも、代表的な仕様を示します。

〈例〉 EJX310L-LAS0J-28JDD/ □

\*1: △ 接液部材質は、使用するプロセスの特性を十分考慮して選定ください。間違った材質選定によって、漏洩したプロセス流体が人体や設備に甚大な影響を与えたり、破損したダイアフラム破片や封入液がプロセス流体に混入する可能性があります。特に塩酸、硫化水素、次亜塩素酸ナトリウム、150℃以上の高温水蒸気など腐食性の強い流体については十分ご注意ください。製品の接液部構造について、少しでもご不明な点は必ずお問い合わせください。

\*2: アンテナ延長ケーブルを取り付けることができます。アクセサリとして別途手配してください。

\*3: アンテナはアクセサリとして別途手配してください。

接液部材質コード	カバーフランジおよびプロセスコネクタ	カプセル	カプセルガasket	ベント・ドレンプラグ
S	SCS14A*1	ハステロイ C-276*2 (接液ダイアフラム) SUSF316L*4, SUS316L*4 (その他)	テフロンコーティング SUS316L	SUS316*3

\*1: SUS316 相当鋳造品。

\*2: ハステロイ C-276 または ASTM N10276 (ハステロイ C-276 相当品)。

\*3: SUS316 または ASTM grade 316。

\*4: SUSF316L または ASTM grade F316L。SUS316L または ASTM grade 316L。

[EJX430L]

形名	基本仕様コード	仕様
EJX430L	.....	圧力伝送器
出力信号	-1 .....	無線通信形 (ISA100.11a) ,コード -L の後継
測定スパン (カプセル)	H..... A..... B.....	2.5 ~ 500 kPa 0.0175 ~ 3.5 MPa 0.08 ~ 16 MPa
接液部材質 *1	□ .....	下記 接液部材質表 参照
プロセス接続口 ※	0..... 1..... 2..... 3..... 4..... 5.....	プロセスコネクタなし (カバーフランジは Rc1/4 めねじ) Rc1/4 めねじのプロセスコネクタ付 Rc1/2 めねじのプロセスコネクタ付 1/4NPT めねじのプロセスコネクタ付 1/2NPT めねじのプロセスコネクタ付 プロセスコネクタなし (カバーフランジは 1/4NPT めねじ)
ボルト・ナット材質	J..... G..... C.....	SNB7 SUS316L SUH660
伝送部取付方向 ※	-2..... -3..... -6..... -7..... -8..... -9.....	垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 右高圧, プロセスコネクタ下部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ上部取付形 垂直配管接続形, 左高圧, プロセスコネクタ下部取付形 水平配管接続形, 右高圧 水平配管接続形, 左高圧
アンブケース	8..... 9.....	端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, 着脱式アンテナ (2 dBi) *2 端子箱一体形, アルミニウム合金鋳物, アンテナなし (N 型コネクタ) *2*3
電源接続口	J..... 0..... 2..... 5..... 7..... A..... C.....	接続口なし, 電池駆動 (バッテリーケース付, 電池別売) G1/2 めねじ, 接続口 1 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグなし, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 G1/2 めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動 1/2NPT めねじ, 接続口 2 箇所, SUS316 ブラインドプラグ 1 個付, 外部電源駆動
内蔵指示計	D.....	デジタル指示計
取付ブラケット	B..... D..... K..... N.....	SUS304 2B パイプ取付用 (フラット形) …水平配管接続形用 SUS304 または SCS13A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 SUS316 または SCS14A 2B パイプ取付用 (L 形) …垂直配管接続形用 なし
付加仕様コード	/□	付加仕様

※印は標準仕様の中でも、代表的な仕様を示します。

〈例〉 EJX430L-LA □ OJ-28JDD/ □

\*1: △ 接液部材質は、使用するプロセスの特性を十分考慮して選定ください。間違った材質選定によって、漏洩したプロセス流体が人体や設備に甚大な影響を与えたり、破損したダイアフラム破片や封入液がプロセス流体に混入する可能性があります。特に塩酸、硫化水素、次亜塩素酸ナトリウム、150℃以上の高温水蒸気など腐食性の強い流体については十分ご注意ください。製品の接液部構造について、少しでもご不明な点は必ずお問い合わせください。

\*2: アンテナ延長ケーブルを取り付けることができます。アクセサリとして別途手配してください。

\*3: アンテナはアクセサリとして別途手配してください。

接液部材質コード	カバーフランジおよびプロセスコネクタ	カプセル	カプセルガasket	ベント・ドレンプラグ
S	SCS14A*1	ハステロイ C-276*2 (接液ダイアフラム) SUSF316L*5, SUS316L*5 (その他)	テフロンコーティング SUS316L	SUS316*4
H	SCS14A*1	ハステロイ C-276*2	PTFE(テフロン)	SUS316*4
M	SCS14A*1	モネル	PTFE(テフロン)	SUS316*4
T	SCS14A*1	タンタル	PTFE(テフロン)	SUS316*4
A	ハステロイ C-276*2	ハステロイ C-276*2	PTFE(テフロン)	ハステロイ C-276*2
B	モネル*3	モネル	PTFE(テフロン)	モネル

\*1: SUS316 相当鋳造品。

\*2: ハステロイ C-276 または ASTM N10276 (ハステロイ C-276 相当品)。

\*3: モネル相当鋳造品。

\*4: SUS316 または ASTM grade 316。

\*5: SUSF316L または ASTM grade F316L。SUS316L または ASTM grade 316L。

## ■ 付加仕様／防爆

爆発性雰囲気が存在し得る危険場所で使用される場合は、当該国・地域の法規制に従った機器を選定ください。

項目	仕様	コード
TIIS 防爆規格 *1	TIIS 本質安全防爆 Ex ia IIC T4 Ga 周囲温度 *2: -50 ~ 70℃ 接液部温度 *2: -50 ~ 120℃	JS57 *3

\*1: FM, ATEX, CSA, IECExの各防爆規格については、GS 01C27B01-01EN をご覧ください。

\*2: 防爆認証上の制限温度です。製品保証としての温度範囲は、本文中に記載された温度（選択する仕様により、制限を受ける場合があります）となりますので、両方の温度範囲を満たす範囲内でご使用ください。

\*3: 出力信号コード「-1 かつ電源接続口コード」J」のみに適用します。

## ■ 付加仕様／その他

項目		仕様	コード	EJX110L	EJX310L	EJX430L	
塗装	塗色変更	伝送部アンプカバーのみ	P □	○	○	○	
	塗装変更	重防食塗装 *1	X2	○	○	○	
禁油処理 *2	脱脂洗浄処理		K1	○	○	○	
	脱脂洗浄処理および弗素系オイル封入カプセル *12 使用温度: - 20 ~ 80℃		K2	○	○	○	
禁油・禁水処理 *2	脱脂・禁水洗浄処理		K5	○	○	○	
	脱脂・禁水洗浄処理および弗素系オイル封入カプセル *13 使用温度: - 20 ~ 80℃		K6	○	○	○	
弗素系オイル封入カプセル *3	弗素系オイル封入カプセル *13 使用温度: - 20 ~ 80℃		K3	○	○	○	
ロングベント *4	ベントプラグ全長: 119 mm (標準は 34 mm), 禁油処理 (K1, /K2, /K5, /K6) の場合は 130 mm 材質: SUS316		U1	○	○	○	
金メッキ *5	水素透過対策用。接液ダイアフラムの表面に金メッキを施す		A1	○	○	○	
校正単位 *6	bar 校正 (bar 単位)		D3	○	○	○	
130 Pa abs 校正 *10	レンジ校正時の最小入力圧 130 Pa abs		S1	—	○	—	
材料証明書	カバーフランジ *7		M01	○	○	○	
	カバーフランジ, カバーフランジ締付ボルト・ナット *7		M61	○	○	○	
	カバーフランジ, プロセスコネクタ *8		M11	○	○	○	
	カバーフランジ, プロセスコネクタ, カバーフランジ締付ボルト・ナット, プロセスコネクタ締付ボルト *8		M71	○	○	○	
耐圧・リーク試験成績表 *11	EJX110L	試験圧力: 16 MPa	試験流体: 窒素 (N <sub>2</sub> ) ガス *9 保持時間: 1分	T12	○	—	—
		試験圧力: 50 kPa		T04	—	○	—
	EJX310L	Aカプセル 試験圧力: 3.5 MPa		T01	—	○	—
		Bカプセル 試験圧力: 16 MPa		T12	—	○	—
	EJX430L	Hカプセル 試験圧力: 500 kPa		T11	—	—	○
		Aカプセル 試験圧力: 3.5 MPa		T01	—	—	○
Bカプセル 試験圧力: 16 MPa	T12	—	—	○			
校正証明書	本文, トレーサビリティ		L4	○	○	○	
	本文, トレーサビリティ, 照合用標準器		L5	○	○	○	
	本文, トレーサビリティ, 照合用標準器, 作業用計測器		L6	○	○	○	
	本文, トレーサビリティ, 照合用標準器, 作業用計測器, 作業用計測器の成績書		L9	○	○	○	

\*1: 塗色変更 (P □) との組合せは不可。

\*2: 接液部材質コード S, H, M, T の場合のみ適用。

\*3: 脱脂洗浄処理, 禁水処理が必要な場合には, 禁油処置 (K2) または禁油・禁水処理 (K6) を選択ください。

\*4: 接液部材質コード S, H, M, T の場合で, 垂直配管接続形 (伝送部取付は方向コード -2, -3, -6, -7) の場合のみ適用。

\*5: 接液材質コード S の場合のみ適用可。EJX110L の場合は過大圧の影響が標準仕様の 2 倍となります。

\*6: 主銘板に表示される MWP (最大使用圧力) の単位は, 付加仕様コードで指定された単位と同単位です。

\*7: プロセスコネクタなし (プロセス接続口コード 0, 5) の場合のみ適用可。

\*8: プロセスコネクタ付き (プロセス接続口コード 1, 2, 3, 4) の場合のみ適用可。

- \*9：禁油処理（/K1,/K2,/K5,/K6）されている場合、試験流体は純窒素ガスです。
- \*10：M, A カプセルで、レンジの上限値（URV）が 53.3 kPa abs 以下の場合にのみ適用。L カプセルは標準仕様で対応。  
M カプセルで、レンジの上限値（URV）が 3.4 kPa abs 以下の場合は付加を推奨します。
- \*11：校正単位（/D3）選択の場合でも試験圧力は Pa 単位です。bar 単位の場合はご相談ください。
- \*12：酸素測定用にご指定ください。
- \*13：酸素、塩素測定用などにご指定ください。

## ■ アクセサリ

品名	部品番号	記事
バッテリーパック	F9915NQ*3	バッテリーケース，塩化チオニルリチウム電池× 2 個
電池 *1	F9915NR	塩化チオニルリチウム電池，2 個
バッテリーケース	F9915NK*4	バッテリーケースのみ
アンテナ延長ケーブル	F9915KU	3 m，取付ブラケット付
	F9915KV	13 m (3 m+10 m)，サージ防護デバイス，取付ブラケット付
アンテナ	F9915KW	2 dBi 標準アンテナ
	F9915KY	6 dBi 高ゲインアンテナ *2

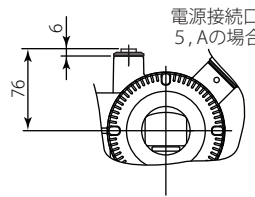
- \*1：当社指定のタディラン社製 TL-5930/S は、市販品として調達することも可能です。
- \*2：本体に直接接続してご利用いただけません。別途手配のアンテナ延長ケーブルを介して接続してください。
- \*3：F9915MA がご入り用のときは、F9915NQ をお買い求めください。F9915NQ は F9915MA に取扱説明書を含めたものです。既出荷品に使用するバッテリーパックの部品番号については当社までお問い合わせください。
- \*4：F9915NS がご入り用のときは、F9915NK をお買い求めください。F9915NK は F9915NS に取扱説明書を含めたものです。既出荷品に使用するバッテリーケースの部品番号については当社までお問い合わせください。

■ 外形図

[EJX110L, 接液部材質コード：S, ただし測定スパンコードFを除く]

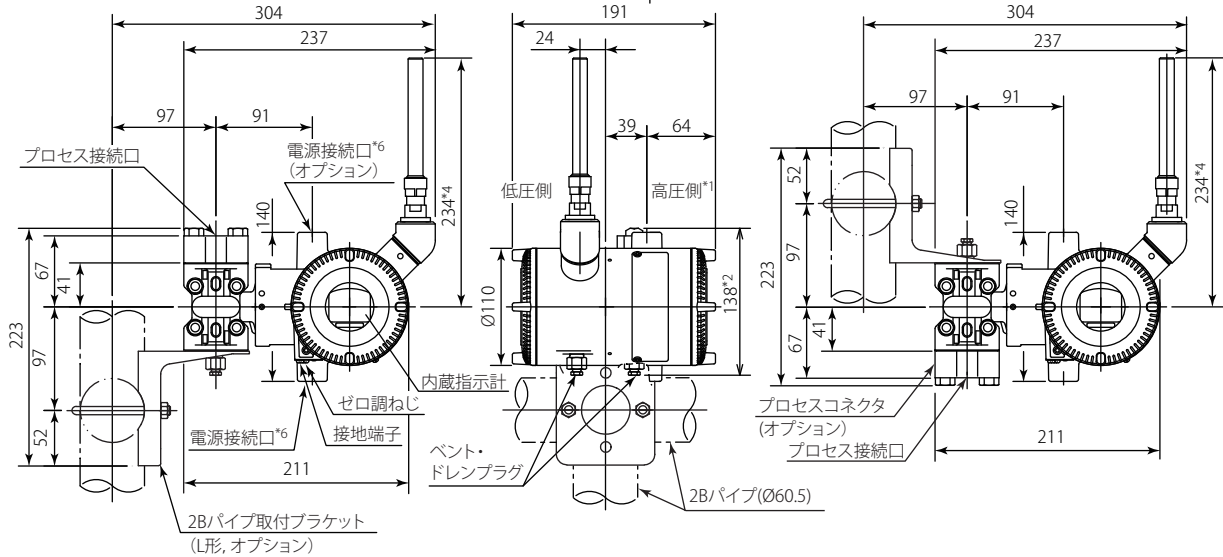
● 垂直配管接続形

プロセスコネクタ上部取付形  
(伝送器取付コード-2)



プロセスコネクタ下部取付形  
(伝送器取付コード-3)

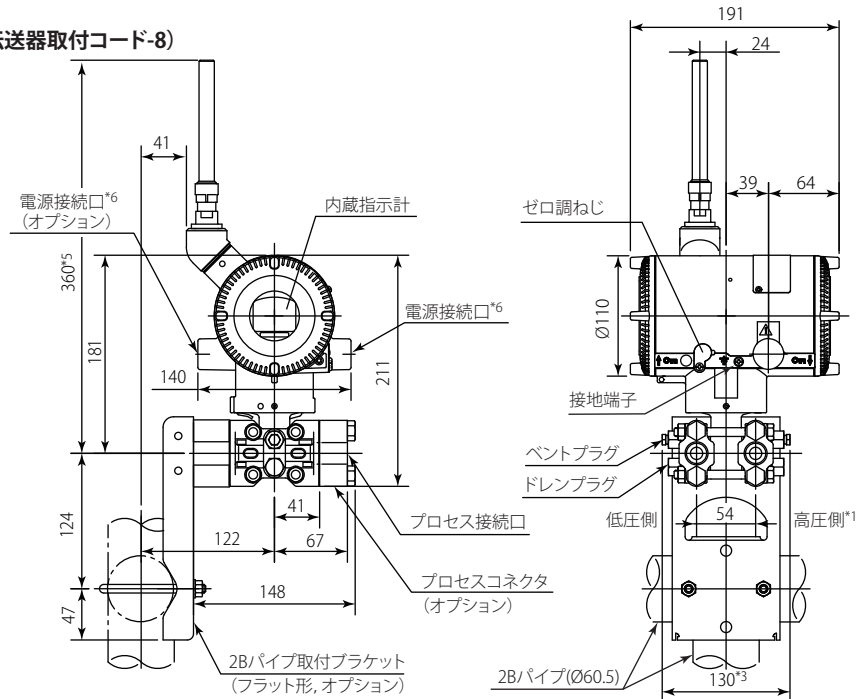
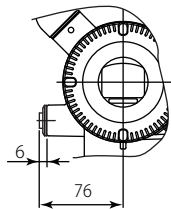
単位：mm



● 水平配管接続形 (伝送器取付コード-8)



電源接続口コード  
5, Aの場合



- \*1: 伝送器取付コード -6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 高圧側と低圧側の位置が入れ替わります。
- \*2: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 15 mm 加算となります。
- \*3: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 30 mm 加算となります。
- \*4: アンブケースコード 9 を選択した場合は 114 mm となります。また, その場合の形状は図中の A になります。
- \*5: アンブケースコード 9 を選択した場合は 240 mm となります。また, その場合の形状は図中の A になります。
- \*6: 電源接続口コード以外を選択した場合に適用されます。

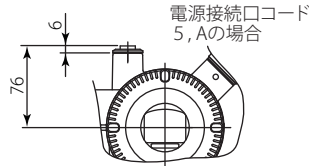
F11.ai

[EJX110L, 接液部材質コード：H, M, T, A, B, 測定スパンコードF]

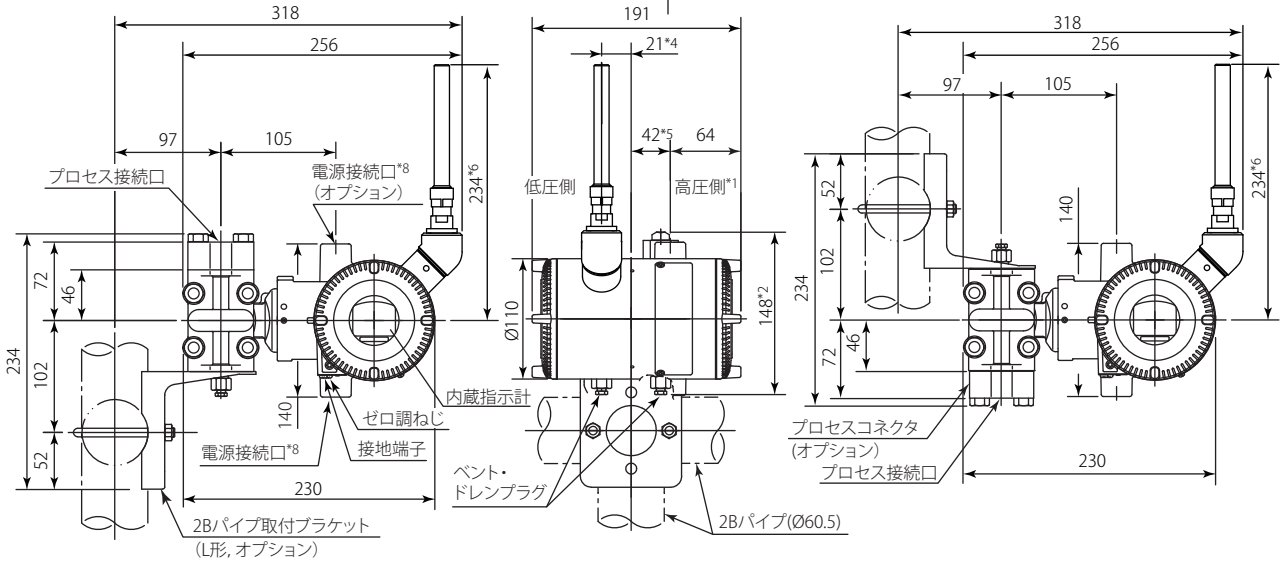
単位：mm

● 垂直配管接続形

プロセスコネクタ上部取付形  
(伝送器取付コード-2)

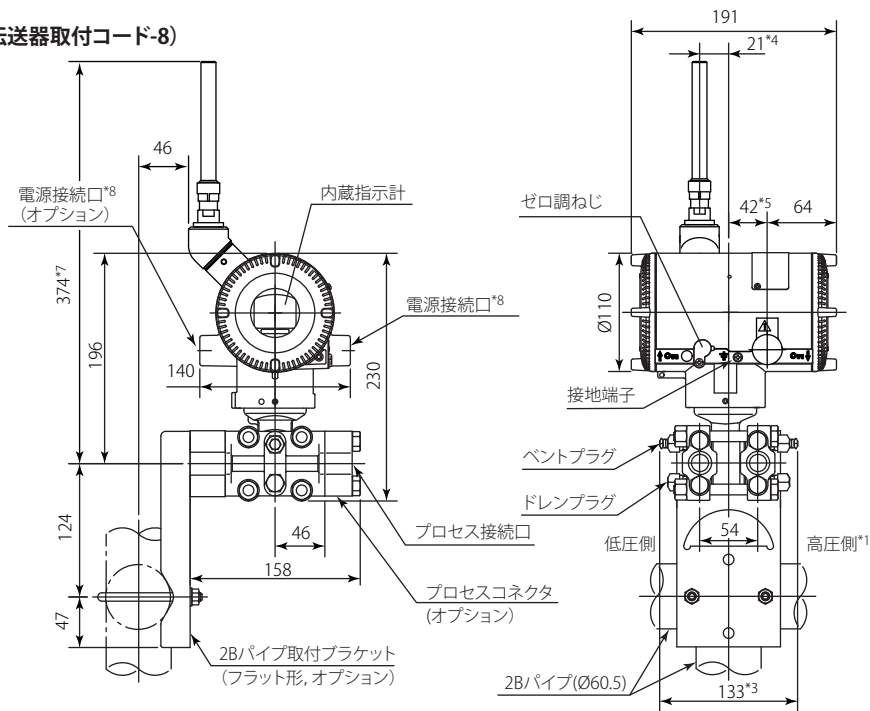
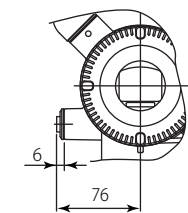


プロセスコネクタ下部取付形  
(伝送器取付コード-3)



● 水平配管接続形 (伝送器取付コード-8)

電源接続口コード  
5, Aの場合



- \*1: 伝送器取付コード-6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 高圧側と低圧側の位置が入れ替わります。
- \*2: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 15 mm 加算となります。
- \*3: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 30 mm 加算となります。
- \*4: 伝送器取付コード-6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 27 mm となります。
- \*5: 伝送器取付コード-6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 36 mm となります。
- \*6: アンパケースコード9を選択した場合は 114 mm となります。また, その場合の形状は図中のA1となります。
- \*7: アンパケースコード9を選択した場合は 254 mm となります。また, その場合の形状は図中のA1となります。
- \*8: 電源接続口コードJ以外を選択した場合に適用されます。

F12.ai

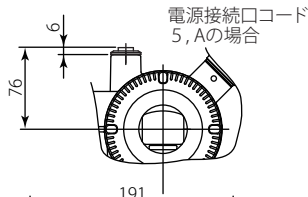
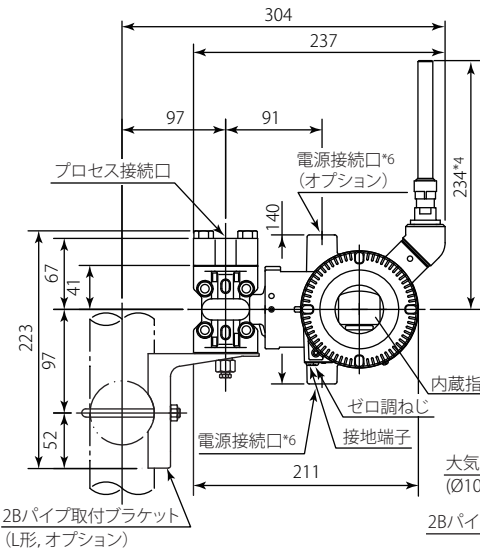


[ EJX310L, EJX430L, 接液部材質コード : S ]

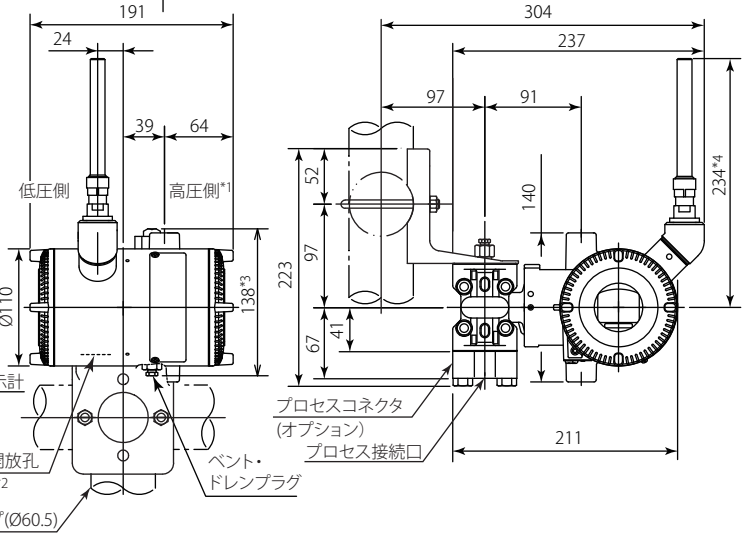
単位 : mm

● 垂直配管接続形

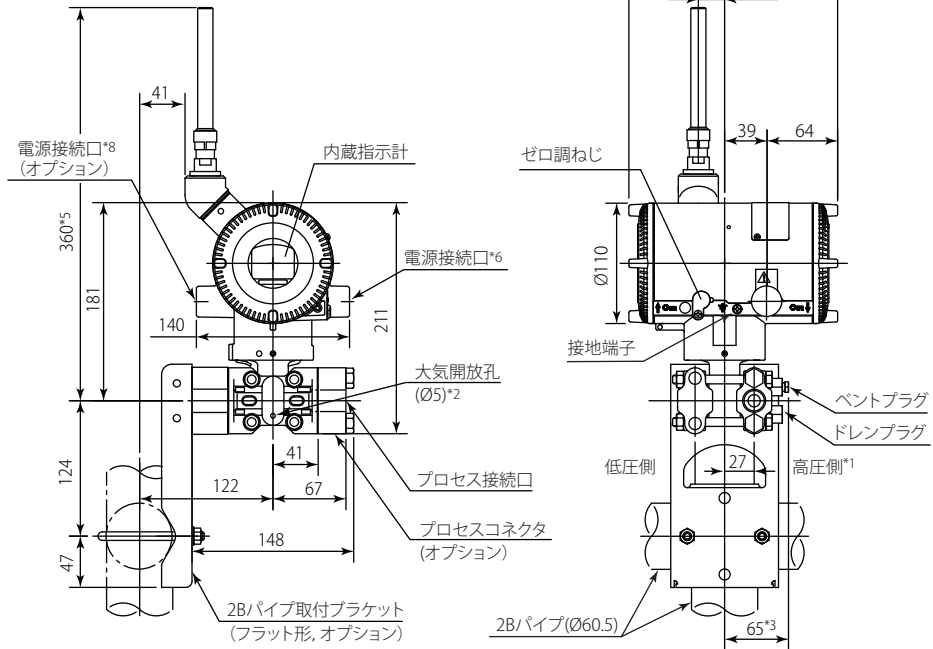
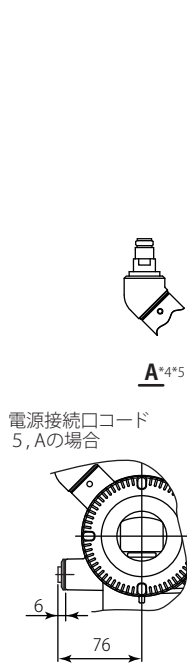
プロセスコネクタ上部取付形  
(伝送器取付コード-2)



プロセスコネクタ下部取付形  
(伝送器取付コード-3)



● 水平配管接続形 (伝送器取付コード-8)



- \*1: 伝送器取付コード -6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 高圧側と低圧側の位置が入れ替わります。
- \*2: EJX430L の場合に適用。
- \*3: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 15 mm 加算となります。
- \*4: アンブケースコード9を選択した場合は 114 mm となります。また, その場合の形状は図中のAになります。
- \*5: アンブケースコード9を選択した場合は 240 mm となります。また, その場合の形状は図中のAになります。
- \*6: 電源接続口コード以外を選択した場合に適用されます。

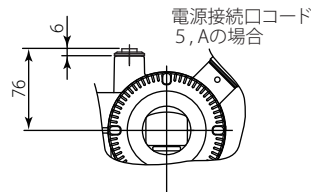
F13.ai

[ EJX430L, 接液部材質コード : H, M, T, A, B ]

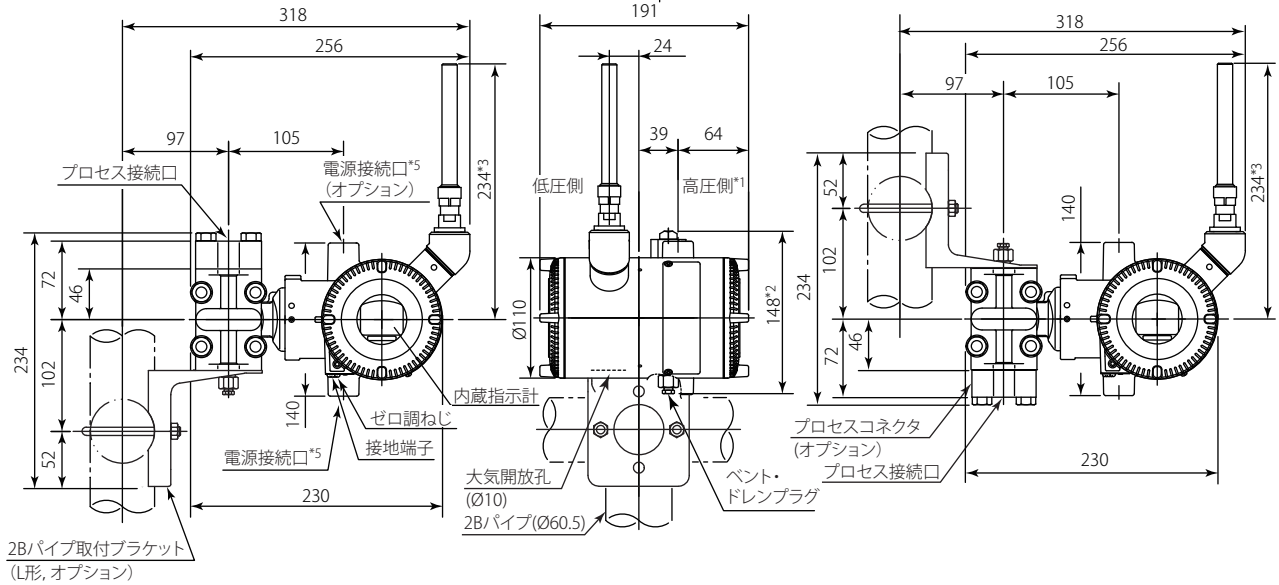
単位 : mm

● 垂直配管接続形

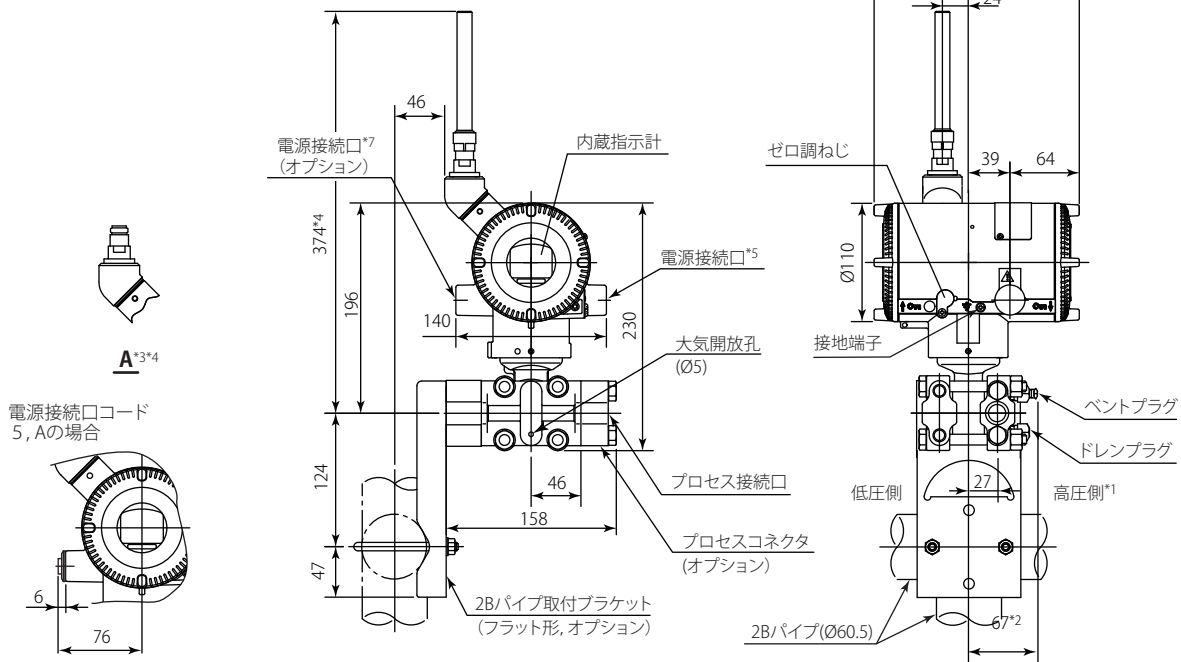
プロセスコネクタ上部取付形  
(伝送器取付コード-2)



プロセスコネクタ下部取付形  
(伝送器取付コード-3)



● 水平配管接続形 (伝送器取付コード-8)



\*1: 伝送器取付コード -6, -7 または -9 (左高圧) を選択した場合, 高圧側と低圧側の位置が入れ替わります。  
 \*2: 付加仕様コード K1, K2, K5 または K6 (禁油処理) を選択した場合, 15 mm 加算となります。  
 \*3: アンブケースコード9を選択した場合は 114 mm となります。また, その場合の形状は図中のAになります。  
 \*4: アンブケースコード9を選択した場合は 254 mm となります。また, その場合の形状は図中のAになります。  
 \*5: 電源接続口コードJ以外を選択した場合に適用されます。

F14.ai

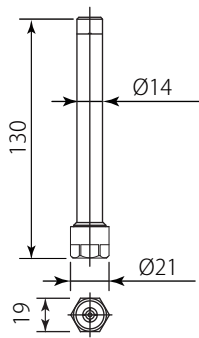
● アンテナ／ケーブル

単位：mm

□ 無指向性アンテナ

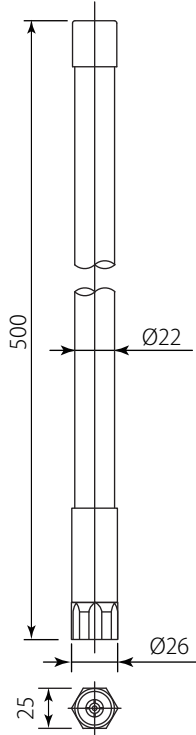
・利得：2 dBi

部品番号：F9915KW



・利得：6 dBi

部品番号：F9915KY

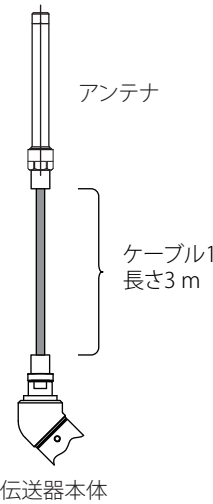


□ アンテナ用ケーブル

・シース径：11.2 mm

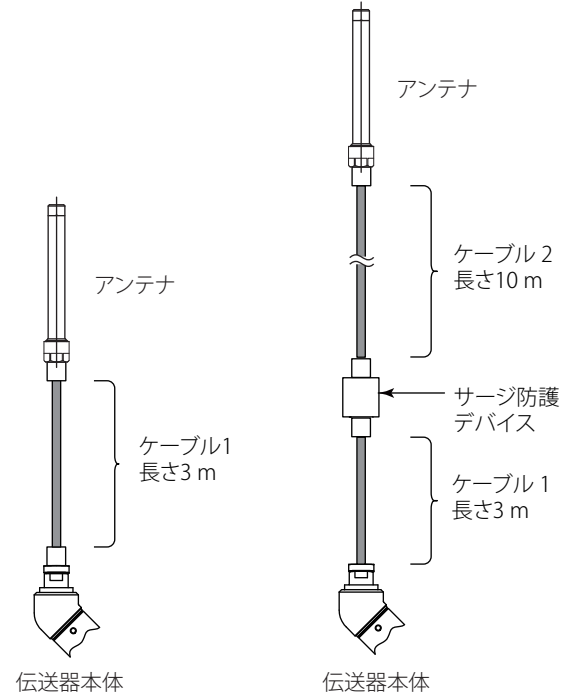
<サージ防護デバイスなしの場合>

部品番号：F9915KU

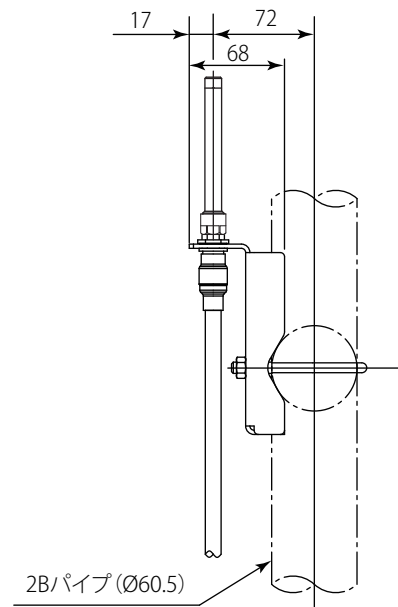
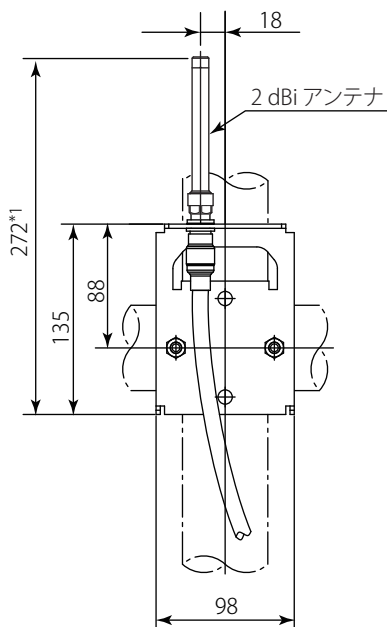


<サージ防護デバイスありの場合>

部品番号：F9915KV



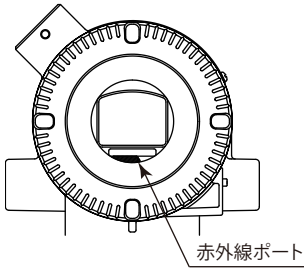
● アンテナ取付ブラケット



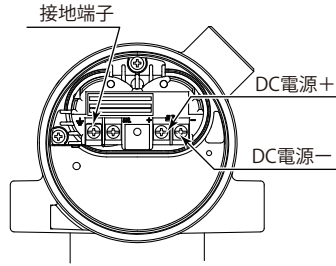
\*1: 6 dBi アンテナを選択した場合は642 mmとなります。

F15.ai

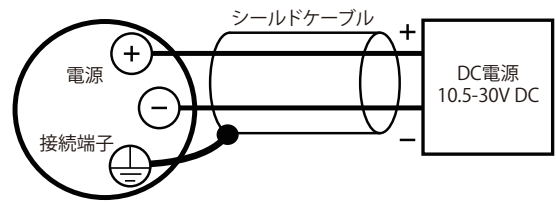
● 赤外線ポート配置図



● 端子配置図(外部電源駆動)



● 結線例(外部電源端子)



ノイズの影響を受ける場合には、シールドケーブルをご使用ください。

F16.ai

